【測定データの表示・保管】…取扱説明書補足

1．測定途中でもデータを取り出せますか？

可能です。

2．「高速判定形式」の使い方は？

設定した上下限の範囲を超えたかどうかの判定を「異常値を検出しました」、「異常はありません」のどちらかで表示します。
物流の管理用に使用することを主目的とした機能です。

3．取扱説明書の表示間隔テーブル表とは？

グラフ化する際の時間軸（Ｘ軸）の表示ルールです。

4．保存したデータを Excel でグラフにできますか？

可能です。
次の手順で行います。
① データ収集・管理システムの画面の右下「ファイル出力（Ｆ）」をクリックします。
②「ＣＳＶファイル」をパソコンに保存します。
　パソコンの「ローカル ディスク（Ｃ）」に「KtData」の名称でフォルダが自動で作成されます。
③ パソコンの「グラフ ウィザード」を使用してグラフを作成します。
　グラフの種類は「散布図」を使用します。
④ 保存時は、ファイルの種類を「ＣＳＶ（カンマ区切り）」から「Microsoft Excel」にします。